

(別紙-1) ①

## 施工プロセスチェックリスト

総括監督員	主任監督員

1. 工事名 :	6. 請負金額 :	課 名 :
2. 工期 : 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	7. 一次下請け金額 :	点検者職・氏名 :
3. 受注者名 :		点 検 日 : 令和 年 月 日 ( )
4. 現場代理人名 :		
5. 監理(主任)技術者名 :		

項目	種類	細別	点検内容	チェック時期														点検結果			指示事項												
				着手前 ( / )	施工中 (令和 年度)												完成時 ( / )	適正	不適正	対象外													
					(4/)	(5/)	(6/)	(7/)	(8/)	(9/)	(10/)	(11/)	(12/)	(1/)	(2/)	(3/)																	
1 施工 体制 一般	I 施工 体制 一般	工事実績データ	◇ 事前に監督員の確認を受け、契約締結後等の10日以内に登録した。 (契約後、変更後、完成時)	適正																													
				不適正																													
				対象外																													
		施工計画書	○ 施工(変更を含む)に先立ち、提出した。 (着手前、適宜)	適正																													
				不適正																													
				対象外																													
		記載内容 と現場施工方法 とが一致している。 (適宜)	適正																														
			不適正																														
			対象外																														
		記載内容(作業手順書等)と現場施工体制とが一致している。 (適宜)	適正																														
			不適正																														
			対象外																														
		建設業許可	□ 下請負金額の合計が4,500万円(建築一式工事の場合は7,000万円)以上の場合、当該業種の特定建設業許可を受けている。 (1回/3ヶ月)	適正																													
				不適正																													
				対象外																													
		建設業許可	○ 建設業許可を受けたことを示す標識を公衆の見やすい場所に設置し、監理技術者(主任技術者)を正しく記載している。 (1回/3ヶ月)	適正																													
				不適正																													
				対象外																													
	下請負者の状況	○ 注意する施工体系(別紙-2)に該当していない。 (1回/3ヶ月)	適正																														
			不適正																														
			対象外																														
		○ 下請負者の営業停止期間中又は指名停止期間中に下請け契約を締結していない。 (1回/3ヶ月)	適正																														
			不適正																														
			対象外																														
	○ 下請負金額が500万円以上の下請負者は、当該業種の建設業許可を受けている。 (1回/3ヶ月)	適正																															
		不適正																															
		対象外																															
	○ 契約締結後等10日以内に、法定福利費を明示した請負代金内訳書を提出した。 (契約後、変更後)	適正																															
		不適正																															
		対象外																															
	○ 下請契約に係る請負代金内訳書(写)に、法定福利費が明示されている。 (1回/3ヶ月)	適正																															
		不適正																															
		対象外																															
	施工体制台帳、 施工体系図	○ 現場の施工体制台帳に、下請負契約書(写)及び再下請負通知書(写)が末端の下請負まで添付されており、全て請負金額が確認できる。(1回/3ヶ月)	適正																														
			不適正																														
			対象外																														

(別紙-1) ②

項目	種類	細別	点検内容	チェック時期													点検結果			指示事項				
				着手前 ( / )	施工中 (令和 年度)									完成時 ( / )	適正	不適正	対象外							
					(4/)	(5/)	(6/)	(7/)	(8/)	(9/)	(10/)	(11/)	(12/)					(1/)	(2/)		(3/)			
I 施工体制 一般	I 施工体制 一般	施工体制台帳、 施工体系図	○ 現場の施工体制台帳及び添付書類と同一の書類を、発注者に提出している。 (1回/3ヶ月)	適正																				
			○ 施工体制台帳と施工体系図が整合している。 (1回/3ヶ月)	適正																				
			○ 施工体制台帳に、健康保険等の加入状況が末端の下請負人まで記載されている。 (1回/3ヶ月)	適正																				
			○ 施工体系図を現場の工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げている。 (1回/3ヶ月)	適正																				
			○ 施工体制台帳及び施工体系図に記載のない業者が作業していない。 (1回/3ヶ月)	適正																				
	建設業退職金 共済制度		○ 掛金収納書を契約締結後1ヶ月以内に提出した。 (契約後、増額変更後)	適正																				
			○ 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を、現場に掲示している。 (1回/3ヶ月)	適正																				
			○ 建設業退職金共済証紙の配布を受け払い簿等により適切に管理している。 (適宜)	適正																				
	労災保険		○ 労災保険関係の項目を、現場の見やすい場所に掲示している。 (1回/3ヶ月)	適正																				
			○ 契約書第18条第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行っている。 (着手前、適宜)	適正																				
	II 配置技術者等	設計図書の 照査等		○ 現場との相違事実がある場合、その事実が確認できる資料を書面により提出して確認を受けた。 (着手前、適宜)	適正																			
				○ 現場代理人は、現場に常駐している。 (1回/3ヶ月)	適正																			
		現場代理人		○ 現場代理人は、監督員との連絡調整を適切に行っている。 (適宜)	適正																			
				○ 配置予定技術者と監理技術者（主任技術者）届けが同一人であった。（監理技術者補佐を配置する場合は、監理技術者補佐についても同様の確認をする） (着手前)	適正																			
		元請負業者の 監理技術者 (主任技術者、 追加配置技術者)		○ 監理技術者資格者証の内容（会社名、資格業種等）又は主任技術者、追加配置技術者の資格要件を確認した。 (着手前、交代後)	適正																			
○ 現場の技術者が監理技術者（主任技術者、追加配置技術者）届け本人である。 (着手前、交代後)				適正																				
				適正																				

(別紙-1) ③

項目	種類	細別	点検内容	チェック時期												点検結果			指示事項				
				着手前	施工中(令和 年度)									完成時	適正	不適正	対象外						
					( / )	( 4/ )	( 5/ )	( 6/ )	( 7/ )	( 8/ )	( 9/ )	(10/ )	(11/ )					(12/ )		( 1/ )	( 2/ )	( 3/ )	( / )
1 施工 体制	II 配置 技術 者等	元請負業者の 監理技術者 (主任技術者、 追加配置技術者)	△ 監理技術者(主任技術者、追加配置技術者)が、現場に常駐している。 (1回/3ヶ月)	適正																			
			□ 監理技術者(追加配置技術者)は資格者証を現地で携帯している。 (1回/3ヶ月)	適正																			
			△ 他工事との重複がない。(コリンズ等の内容で確認する。) (着手前、1回/3ヶ月)	適正																			
		※1と※2の項目については、特例監理技術者の指導により、監理技術者補佐が適正に実施した場合も評価するものとする	○ 施工計画や工事に係る工程、技術的事項を※1把握し、主体的に係わっている。 (着手前、打合せ時)	適正																			
			○ 施工に先立ち、創意工夫又は提案をもって※2工事を進めている。 (適宜)	適正																			
			○ 専門技術者を選任し、配置している。 (着手前、適宜)	適正																			
			○ 末端の下請負業者まで、全て主任技術者を選任している。 (着手前、交代後)	適正																			
	下請負業者の 主任技術者	△ 専任の主任技術者が、全て現場に常駐している。 (1回/3ヶ月)	適正																				
		○ 作業主任者を選任し、配置している。 (着手前、適宜)	適正																				
	作業主任者	○ 発注機関が置いた現場技術員との対応が適切である。 (適宜)	適正																				
	現場技術員	○ 記載内容が、設計図書・現場条件等を反映している。 (着手前、適宜)	適正																				
	2 施工 状況	I 施工 管理	施工計画書	○ 記載内容が、設計図書・現場条件等を反映している。 (着手前、適宜)	適正																		
				○ 工事材料の資料の整理及び確認がなされ、適切に管理している。 (適宜)	適正																		
・出来形、 品質管理		○ 品質管理確保のための対策など施工に関する工夫を书面で確認できる。 (適宜)	適正																				
		○ 日常の出来形、品質管理が書面にて確認できる。 (適宜)	適正																				
・イメージアップ		○ 特記仕様書等に定められた事項や独自の取り組み、また地域等より評価されるものがある。 (適宜)	適正																				

(別紙-1) ④

項目	種類	細別	点検内容		チェック時期													点検結果			指示事項	
					着手前	施工中 (令和 年度)												完成時	適正	不適正		対象外
						( / )	( 4/ )	( 5/ )	( 6/ )	( 7/ )	( 8/ )	( 9/ )	(10/ )	(11/ )	(12/ )	( 1/ )	( 2/ )					
2 施工 状況	I 施工 管理	検査(確認を含む)及び立会い等の調整	○ 監督員の立会にあたって、あらかじめ立会願を提出している。 (適宜)	適正																		
				不適正																		
		対象外																				
		○ 段階確認の確認時期が、適切である。 (適宜)	適正																			
			不適正																			
		対象外																				
	支給品及び貸与品	○ 受領予定14日前までに、品名、数量、品質、規格又は性能を記した要求書を提出した。 (適宜)	適正																			
			不適正																			
	対象外																					
	建設副産物及び建設廃棄物	○ 受注者は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適正に処理されていることを確認し、監督員に提示した。 (適宜)	適正																			
不適正																						
対象外																						
○ 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を所定の様式に基づき作成し、施工計画書に含め提出した。 (着手前、適宜)		適正																				
	不適正																					
対象外																						
指定建設機械類の確認	○ 指定建設機械（排出ガス対策型・低騒音型・低振動型建設機械）を使用している。 (1回)	適正																				
		不適正																				
対象外																						
II 工程 管理	契約工程表	○ 契約締結後7日以内（工期が1年以上の場合又は常設工事は14日以内）に、契約工程表を提出した。 (契約後、変更後)	適正																			
			不適正																			
			対象外																			
	工事の着手	○ 工期の初日又は設計図書で規定した日から、30日以内に工事に着手した。 (着手後)	適正																			
			不適正																			
	対象外																					
	工程管理	○ 工程計画のフォローアップを行っている。 (適宜)	適正																			
			不適正																			
			対象外																			
○ 地元調整を積極的に行い、その結果を書類で提出した。 (適宜)		適正																				
不適正																						
対象外																						
○ 工程計画にない夜間や休日の作業がない。 (適宜)	適正																					
不適正																						
対象外																						
作業員の休日の確保を行った記録が整理されている (適宜)	適正																					
	不適正																					
	対象外																					
III 安全 対策	安全活動	○ 新規入場者教育を実施した記録がある。 (適宜)	適正																			
			不適正																			
			対象外																			
	○ 安全教育・訓練等を半日/月以上実施した記録がある。 (適宜)	適正																				
		不適正																				
	対象外																					
○ 安全巡視、TBM、KY等を実施した記録がある。 (適宜)	適正																					
	不適正																					
対象外																						

(別紙-1) ⑤

項目	種類	細別	点検内容	チェック時期												点検結果			指示事項			
				着手前 ( / )	施工中 (令和 年度)									完成時 ( / )	適正	不適正	対象外					
					(4/)	(5/)	(6/)	(7/)	(8/)	(9/)	(10/)	(11/)	(12/)					(1/)		(2/)	(3/)	
2 施工 状況	III 安全 対策	安全活動	○ 災害防止協議会等を設置し、活動記録がある。 (適宜)	適正																		
			○ 店社パトロールを実施した記録がある。 (1回/3ヶ月)	適正																		
			○ 過積載防止に取り組んだ記録がある。 (適宜)	適正																		
			○ 重機操作で、誘導員配置や重機と人との行動範囲の分離措置を行った記録がある。 (適宜)	適正																		
			○ 山留め、仮締切等の設置後の点検及び管理の記録がある。 (適宜)	適正																		
			○ 足場や支保工の組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等により実施した記録がある。 (適宜)	適正																		
			○ 保安施設等の整理・設置・管理が的確であり、記録がある。 (適宜)	適正																		
	安全パトロールの指摘事項の処理	○ 各種安全パトロールでの指摘事項や是正事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告した記録がある。 (適宜)	適正																			
IV 対外 関係	関係機関等	○ 関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整を行った記録がある。 (着手前、適宜)	適正																			
		○ 地元住民等との施工上必要な交渉、工事の施工に関しての苦情対応を適切に行った記録がある。 (着手前、適宜)	適正																			
		○ 隣接工事又は施工上密接に関連する工事の受注者と相互に協力を行った記録がある。 (着手前、適宜)	適正																			

- 注) 1. 点検結果は、適正、不適正、対象外のいずれかにレマークを記入する。  
 2. 点検の時期  
 ① 契約後：当初契約後。  
 ② 変更後：工期内に行う変更契約後。  
 ③ 交代後：配置技術者に交代があった時。  
 ④ 適宜：点検が必要な時。ただし、1回/3ヶ月以上実施するように努めること。  
 3. 点検内容  
 点検内容の前の○◇△□の記号は点検対象工事の規模を表す。  
 ○ 請負金額500万円以上の土木工事、500万円以上の建築工事で点検する項目  
 ◇ 請負金額500万円以上の工事について点検する項目  
 △ 請負金額4,000万円以上の工事。ただし、建築一式工事においては8,000万円以上の工事について点検する項目  
 □ 下請負の総額が4,500万円以上の工事。ただし、建築一式工事においては7,000万円以上の工事について点検する項目